



隔月刊誌
(定期刊行物)
会員制

がん患者ケア、早期からの緩和ケアを推進する!

エンド・オブ・ライフ ケア
End-of-Life Care

B5判 112頁
年6回(奇数月の20日)発行
入会金 3,000円
年間購読料 18,852円(共に税込)
※開始号数により価格は少しお安くなります。

特典教材
ダウンロード
配信中

医療者と本人・家族が話し合うための教材
これからのことについて

医療法人カーサミア
やまおか在宅クリニック
院長 **山岡憲夫**
A5判 8頁(PDF)

新連載

化学療法中に起こる症状への対応とケア [3-4月号よりリレー連載]

埼玉県立がんセンター がん化学療法看護認定看護師 **吉田絢美** ほか

がん患者の症状緩和に使われる薬の知識 [3-4月号より連載]

日本医科大学付属病院 薬剤部 副薬剤部長/薬学博士 **伊勢雄也**

人生を見つめ直す 終活川柳 [5-6月号より連載]

杵築市医療介護連携課 企画政策係 **岡江晃児**

最新のエビデンスに基づく 終末期がん患者への栄養管理

[5-6月号より連載]

大妻女子大学 家政学部 食物学科 管理栄養士専攻 教授 **川口美喜子**

3-4月号特集

**人工栄養療法をめぐる
エンドオブライフ ディスカッション**

5-6月号特集

遺される子どもたちへのケア

親の死別が避けられない子どもへの支援(総論)
乳幼児期・学童期・思春期の子どもの死の理解、特徴と対応
子どもたちへ何をどのように話すか
~子どもたちへの大切なお話

親が終末期の子どもの心とその支援
~レガシーワーク(思い出作り)の実践
子どもの悲嘆とレジリエンス~子どもたちのその後
子どもを持つ終末期がん患者、家族への看護師の役割

7-8月号特集

終末期における消化器症状のケア

終末期患者の消化器症状の変化(総論)
嘔気・嘔吐が起こるメカニズムとその対策
通便異常のある患者へのケア

消化管閉塞における内科的治療
食欲不振に対するアプローチ~看護師が行うべきケア
腹部膨門感(腹水)の理解と看護アプローチ

9-10月号特集

**臨死期症状の家族教育と
死の直前ケア、家族対応の実際**

11-12月号特集

呼吸困難感を訴える患者へのケア

※内容は都合により変更になる場合があります。

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-057671

URL: www.nissoken.com

日総研

検索



[特集]

人工栄養療法をめぐる エンドオブライフ ディスカッション

- 002 人生の最終段階を支えるACPとEOL discussion
国立長寿医療研究センター 在宅医療・地域連携診療部 地域医療連携室長
緩和ケア診療部 エンドオブライフケアチーム医師 西川満則
- 007 地域住民ともしもの時の話し合い
～「もしバナカード™」を用いたワークショップを開催して
亀田総合病院 疼痛・緩和ケア科 緩和ケアサポートチーム
緩和ケア認定看護師 千葉恵子
- 011 終末期における経静脈栄養をめぐる選択
川崎医科大学総合医療センター
総合内科 副部長／特任准教授 小原弘之
- 017 高齢者の経腸栄養について知っておくべきこと
～死に至るまでのBMIと栄養摂取量の推移から
東京有明医療大学 看護学部 看護学科
大学院看護学研究科 教授 川上嘉明 ほか
- 023 認知症の人の経口摂取のリスク評価と
摂食嚥下リハビリテーション
旭川医科大学 医学部 看護学講座 教授 山根由起子
- 031 認知症の人の食形態の選択をめぐる
EOL discussion
社会福祉法人福寿 特別養護老人ホームさわやかなの郷
管理栄養士 石田加代子
- 036 胃瘻をめぐる意思決定 WEB掲載資料付き
～家族の気持ちに寄り添い、どう支援するか
臼杵市医師会立コスモス病院 第一外科部長 小川 聡 ほか
- 043 脳腫瘍術後患者の在宅療養に向けた
人工栄養療法をめぐる選択と意思決定支援
福岡徳洲会病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 赤城さゆり

[特別企画]

- 077 看護師主導の早期からの専門的な緩和ケア
～IOP (がん治療と緩和ケアの統合) に向けた介入の実際
国立がん研究センター東病院 緩和医療科
特任研究員 沖崎 歩 ほか

[連載]

- NEW!
048 がん患者の症状緩和に使われる薬の知識
日本医科大学付属病院 薬剤部 伊勢雄也
- NEW!
055 化学療法中に起こる症状への対応とケア
埼玉県立がんセンター
がん化学療法看護認定看護師 吉田絢美
- 061 エンド・オブ・ライフケアの臨床倫理
東京大学大学院 医学系研究科 医療倫理学分野 客員研究員
箕岡医院 院長
日本臨床倫理学会 総務担当理事 箕岡真子
- 067 認知症の人の人生の最終段階の過ごし方と
意思決定支援
学校法人 银杏学園 熊本保健科学大学 保健科学部
看護学科 講師
キャリア教育研修センター 認定看護師教育課程
認知症看護分野 主任教員
脳卒中リハビリテーション看護分野 専任教員
老人看護専門看護師 飯山有紀
- 073 がん放射線療法看護
症状緩和目的の放射線治療と患者ケア
中京学院大学 看護学部 成人看護学 専任講師
がん看護専門看護師
がん放射線療法看護認定看護師 日浅友裕
- 084 死の臨床に向き合い、受けとめるために
京都文教大学 総合社会学部 准教授
(宗教学・チベット仏教) 永澤 哲
- 090 実践施設に学ぶ!
当院緩和ケア支援チームの活動
～患者の思いをつなぐ
アドバンス・ケア・プランニング (ACP) の
実現を目指して
公益社団法人地域医療振興協会
横須賀市立うわまち病院 緩和ケア認定看護師 清雲聡子
- 096 人生の夕暮れに
僕らが本当に受けてみたい医療を語ろう
横浜市立大学 総合診療医学 准教授 日下部明彦
- 098 最期まで自宅で過ごしたい
地域を支える診療所の実践
医療法人カーサミア
やまおか在宅クリニック 理事長／院長／医学博士
大分大学 医学部 臨床教授
大分大学 医学部 非常勤講師 山岡憲夫
- 104 これだけは知っておきたい
葬送儀礼とエンディング
株式会社公益社 エンパーミング事業部 宇屋 貴
- 108 死を語ることは、愛を語ること
北海道介護福祉道場 あかい花 代表 菊地雅洋

[特典教材] ダウンロード 3月配信

A5判 8頁 (PDF)

寄り添いながら正しく向き合う看取り教育
医療者と本人・家族が話し合うための教材
これからのことについて

人生の最終段階の時間の過ごし方について、
本人や家族に考えていただくためのパンフレット。

山岡憲夫 医療法人カーサミア やまおか在宅クリニック 院長

※本号の連載「最期まで自宅で過ごしたい～地域を支える診療所の実践」の資料です。
連載もご参照ください。

ダウンロード方法の詳細はP.112をご覧ください。



本誌読者専用サイトから
特典・資料がダウンロードできます。